

# 学校だより

明るく 元気に たくましく

令和元年12月2日発行

広島市立広島特別支援学校  
TEL 082-250-7101  
FAX 082-250-7102  
E-mail : yougo-s@e.city.hiroshima.jp  
ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>

校長 中尾 秀行  
一般社団法人広島県歯科医師会  
広島県歯科衛生士連絡協議会  
令和元年度歯と口の健康週間関連表彰  
◇学校歯科保健優良学校  
優良校 【広島県教育協会・広島県歯科医師会賞】  
の表彰を受けました。



## □ はじめに

早いもので今年も残すところ後1か月になりました。東日本を中心に台風の暴風雨による甚大な被害を受けた今年の秋でした。被害に遭われた方々に心からお見舞い申し上げます。11月になって史上最多の6個の台風が発生しました。地球の温暖化による異常気象、海水面の上昇、生態系の破壊が世界各地で起こっており、台風の巨大化も自然災害というよりも人為災害とも言えるかもしれません。国連は温室効果ガス排出が今のペースなら今世紀末には、産業革命前と比べ気温3.9℃上昇し、「破壊的な影響」が生じるとの報告を発表しています。大切な子どもたちの住みよい未来を私たち大人は守ってやらなければなりません。できることから始めていく努力をしていきたいものです。

師走に入り、今後はインフルエンザ、ノロウイルスに代表される感染性胃腸炎の流行も懸念されます。県は10月に異例のインフルエンザの「流行入り」を発表し、学校でも生徒と教職員に罹患者がありました。現在は小康状態ですが、11月22日にインフルエンザ「注意報」が例年より4週間早く発表されました。学校も一層保健指導の徹底に努めてまいります。御家庭でもお子様の健康管理に充分御留意いただきますようお願いいたします。皆様がお元気で、家族そろって今年一年を有意義に締めくくることが出来ますよう心からお祈り申し上げます。

ポスターセッションの様子

## □ 平成31年度広島市立広島特別支援学校公開授業研究会

11月28日(木)、平成31年度の公開授業研究会を行いました。本校の学校教育目標「自立と社会参加を目指し、一人一人の力を伸ばして、主体性をもって豊かに生きる人間を育てる」の達成に向けて、常に研究・研修を行っています。本年度から3年間は、研究主題を『主体的・対話的で深い学びを目指し、思考を支える「ことば」の力を育む授業づくり』とし、一年次の副題は『「ことば」のイメージを広げ、深めよう』です。二年次は『「ことば」を使って伝え合おう』、三年次は『「ことば」の力を活用しよう』としています。

この3年間の研究で目指す児童生徒の姿は、児童生徒が「ことば」のイメージを広げ、深め、音声言語のみでなく子どもたちが発するあらゆる表情、動き、身振り、発声、喃語などを「ことば」として受け止め、「ことば」を活用しながら発信したり伝え合ったりする姿です。新学習指導要領でも、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善をすることが求められています。本年度は特別支援学級等新規担当教員76名、比治山大学、修道大学からも教師を目指す学生78名が参加し、県内・県外から193名の参加がありました。本校における取組が、御参加いただいた皆様の一助になれば幸いです。

『子どもの伝えたい気持ちを育て、ことばの内面を促進するための手立て』と題して御講演をいただいた島根大学学術研究院教育学系准教授 樋口 和彦 先生には、研究推進の基盤となるこの1年間、御教示いただき心より感謝申し上げます。また、本研究会の授業公開・研究発表に当たり、懇切丁寧な御指導・御助言を賜りました、広島市教育委員会特別支援教育課主任指導主事 満汐 順子 先生、同指導主事 大久保 誠 先生、金本 裕史 先生、中岡 美穂 先生、広島市教育センター指導主事 西田 由香 先生、広島市立高須小学校長 平本 英二 先生、広島市立五日市東小学校長 西山 美香 先生、広島市立広島みらい創生高等学校教諭 堀川 淳子 先生に厚くお礼申し上げます。誠にありがとうございました。



中学部第2学年3組



小学部第2学年1組



小学部第2学年6・7組



小学部第5学年2組



高等部第1学年1組



高等部第1学年9組

## □ 第26回文化祭



マスクットキャラクター恐竜君に  
興味津々の小学部第1学年の児童たち

11月15日(金)、16日(土)に第26回文化祭を開催しました。文化祭は、児童生徒がこれまで生活単元学習や作業学習等で学習した成果の集大成です。全校児童生徒が文化祭という共通のテーマで、様々な活動に主体的に一生懸命取り組んでいる姿が強く印象に残りました。共に達成感・満足感を味わい、将来の自立と社会参加に必要な力を得ることができたことと思います。

今年度は広島市議会議員 岡村 和昭 様、広島市健康福祉局障害福祉部長 荒木 清希 様、同障害福祉課長 秋山 美帆 様、同障害自立支援課長 田尾 雅之 様、広島市教育委員会施設課長 吉川 保 様、生徒指導課長 小田原 順蔵 様、広島市教育センター次長 宅見 雄二 様、本校学校協力者 会議委員長 江上 正明 様、出島町内会会長 丸本 睦弘 様、宇品公民館長 鈴川 隆幸 様を始め

非常にたくさんの御来賓や保護者の皆様、卒業生、交流校の児童生徒、地域の皆様など二日間で2,000名を超える来校者がありました。本校に厚い御理解と御支援をいただき、児童生徒の活動を温かく見守り優しく言葉を掛けていただく姿に、改めて多くの人たちに支えられていることを実感し、感謝の気持ちで胸が熱くなりました。同時に、多くの来校者があり、見学

や購入に長蛇の列ができて充分にお楽しみいただけなかったのではないかと思います。文化祭の日程や内容について見直して  
いく必要性も強く感じました。お忙しい中お越しいただいた皆様、誠にありがとうございました。また、受付・駐車場係に御  
協力いただきましたPTAの皆様にも心より感謝申し上げます。



喫茶スマイルでおもてなし



小学部第6学年、中学部第3学年、高等部第3学年の学部最上級生らしい迫力の舞台発表

- 第33回広島市青少年健全育成市民大会「青少年からのメッセージ」山田 悠太郎 君が金賞受賞  
市民総ぐるみで青少年健全育成活動を推進するとともに、市民の意識の啓発を図ることを目的に  
行われている本大会で、「だれかのためにできること」をテーマとしたメッセージに応募した高等部  
3年B組 山田 悠太郎 君が見事、金賞に選ばれて、16日(土)表彰式が行われました。作文の部  
では「高校生・一般の部」で4名が表彰され、金賞は1名だけが選ばれる大変名誉ある賞です。



松井市長から表彰状を受け取る山田君

恒久平和を願うヒロシマの心を継承するための平和学習や合唱等の活動を通して、世界中の人々  
がお互いの主張や考えを尊重し合うことの大切さを表現した素晴らしい作文でした。38年ぶりに  
広島を訪れたローマ教皇が「現在と将来の世代が、ここで起きた出来事を忘れてはならない。」と呼  
び掛けました。志があれば必ず道は開けます。皆さんの未来がずっと平和であり続けるよう全力で  
サポートするとともに夢が実現することを願って止みません。

- 第13回文化の祭典(広島市教育委員会主催)

11月6日(水)~10日(日)にアステールプラザ市民ギャラリーで中学校の部の展示発表  
が行われ、本校中学部は、第3学年の張り子のお皿の美術作品を展示しました。



小学校の部は、12月14日(土)~12月19日(木)までアステールプラザ市民ギャラ  
リで、高等学校の部は、1月8日(水)14:30~12日(日)まで西区民文化センターで行われ、  
本校小学部・高等部も出展をします。高等部は、ステージの部でも1月12日(日)14:10~  
合唱の発表を行います。本校児童生徒の活躍ぶりを是非御覧になってください。 中学部生徒の作品

- 楽しかった! 第40回障害児子どもまつり

11月4日(月)障害児子どもまつりが本校で開催されました。本校PTAは「お菓子釣り」「リサイクルバザー」で参加・  
出店をしました。多くの保護者の方にお手伝いをいただき、大盛況の中リサイクルバザーも閉店時刻を待たずに完売!バザー  
品の提供から値付け、店作りなどの準備から当日の片付けまで御協力ありがとうございました。

- 第31回宇品公民館祭りに参加

11月9日(土)10日(日)に第31回宇品公民館祭りが行われ、職業コースの生徒が手作り  
パンの販売を行いました。本校学校協力者会議委員の館長 鈴木 隆幸 様に力添えをいただき、本年  
度は9日(土)にブースを提供していただきました。朝から焼いた250余りのパンは1時間足ら  
ずであっという間に完売。地域に貢献できる良い機会をいただき誠にありがとうございました。



- ひろしまてものがたりフェスタ2019

広島の魅力ある建築を見て・触れて・知る県民参加型イベントで6年前からスタートしています。本年度は11月8日(金)  
~10日(日)に23箇所の建物を巡るツアーが計画され、本校は昨年度に引き続き見学建物に選ばれ、9日(土)に20名  
の参加者が訪れました。建物の美しさだけでなく使う人のニーズに応じた建物の造りに参加者の高い評価をいただいています。

- 第1号オリーブオイルがとれました!



「江田島市・広島市海生交流協定」に基づいて、オリーブの振興を推進している江田島市  
からいただいたオリーブの苗木2本がすくすく成長し、紫色の実を実らせました。10月  
28日(月)に573g収穫し、江田島に届け40mLのオリーブオイルに加工して  
いただきました。オリーブオイルを活用した製品作りに生かしていくことを考えています。



- 御来校いただいた方々(教育相談での見学は除いています。)

高等部生徒によるオリーブの実の収穫(左)と届いたオリーブオイル(右)

日付	団体名等	人数
11月6日(水)	児童館・放課後クラブ指導員研修(市教委放課後対策課)	33名
11月11日(月)~14日(木)	学校行こう週間で来校いただいた見学者	20名
11月15日(金)・16日(土)	第26回文化祭	2,003名
11月21日(木)	JICA学びの改善のための教育政策策定及び分析能力 開発研修 エジプト、パル、モンゴル、ラオス、ベトナム、 カンボジア、アフガニスタン、マダガスカル、他12か国15名、 広島大学教育開発国際協力研究センター他スタッフ6名	21名
11月24日(日)	広島県特別支援第2回特別支援学校流通・物流技能検定 他校生徒5名、県教委3名、他スタッフ20名	28名
11月27日(水)	北九州市立八幡特別支援学校他 4校学校視察	4名

最後に

本校中学部第2学年の 手島 悠稀 君が、11月13日に尊い生涯を閉じました。

辛く苦しいことでも最後まで頑張る姿、言葉を掛けると必ず満面の笑顔で応えてくれる姿を忘れる  
ことができません。悠稀 君はいつまでも私たちの心に生き続け、勇気を与えてくれるはずで  
す。

心より御冥福をお祈りいたします。

2学年で着る染めた学年Tシャツが完成し、アイロン掛けをする悠稀君



